

市民ワークショップについて



市民ワークショップの概要

1. 愛称
立川そうぞう会議2035
2. 開催時期
令和5年6月～令和5年11月(全6回)



3. 委員構成

属性		人数	備考
関係市民団体等		5人	市内関係団体から推薦を受けた者
市民	公募	20人	18歳以上の市内に在住・在勤・在学している者
	無作為	20人	住民基本台帳から無作為抽出された市民
	大学生	4人	市内在住・在学の大学生
合 計		49人	



市民ワークショップの役割

基本構想につながる市がめざすべき姿、
また基本計画につながる課題、必要な
取組の方向性等について話し合う。

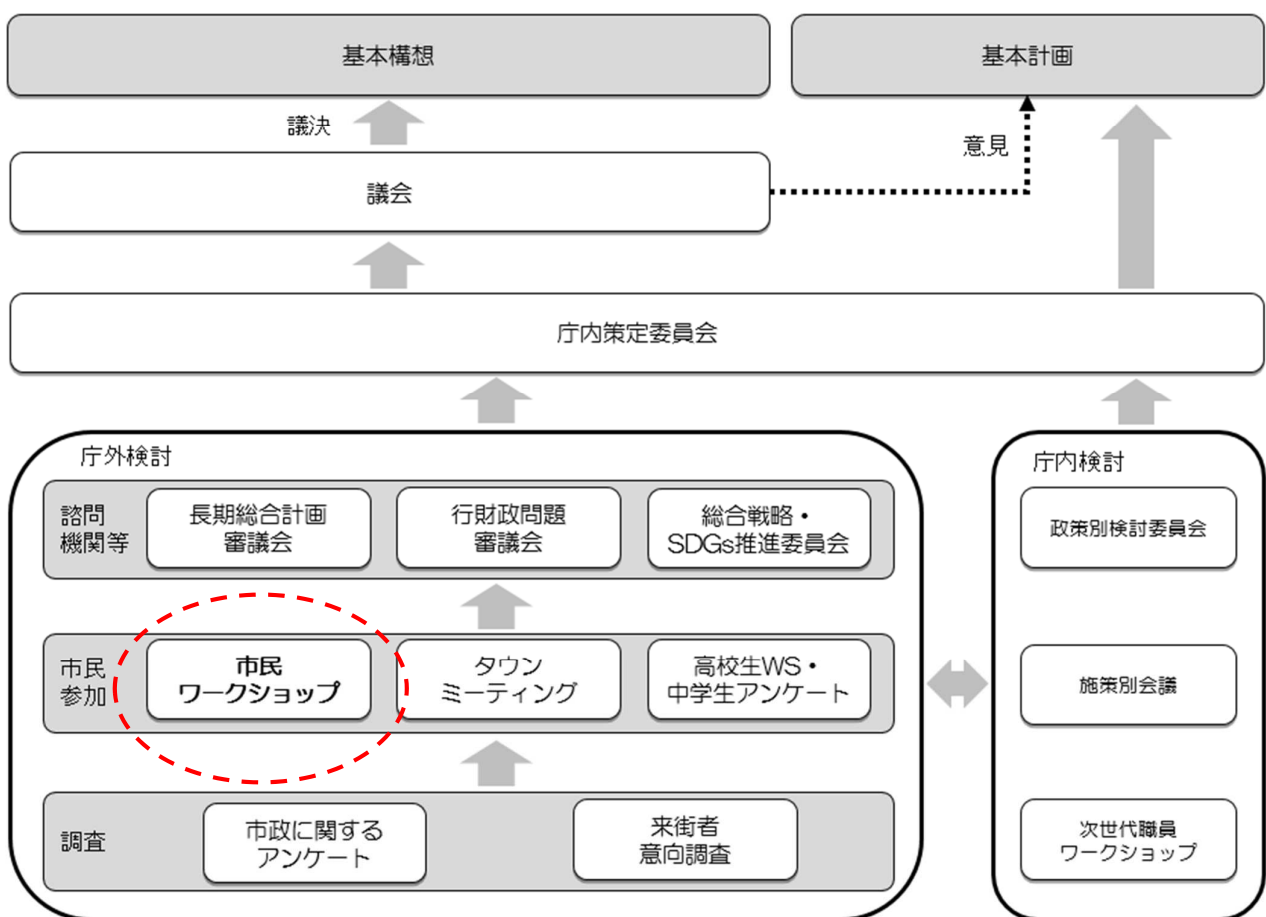
立川市第5次長期総合計画策定方針(令和4年9月20日決定)より



2



市民ワークショップの位置付け



3

市民ワークショップの成果について

ワークショップを通じて班ごとに検討、作成した

将来像

にぎわいとやすらぎの
交流都市 立川

都市像

- ・育ちあい、学びあう文化の香り高いまち
- ・人々が交流し、さまざまな価値が
うまれる活力あるまち など

長期総合計画審議会^(※1)や庁内の検討組織^(※2)
での議論の際に参考とする。

(※1)長期総合計画審議会 … 学識経験者や市民などで構成され、市長の諮問に応じ、基本構想について専門的な見地から審議・答申を行います。

(※2)庁内の検討組織 … 市長を委員長とする「立川市第5次長期総合計画策定委員会」等、市の職員で組織する検討組織です。

これまでのワークショップについて

第1回 立川を知ろう
～長期総合計画を把握する～

第4回 都市像・将来像を決めよう
～キャッチフレーズを決める～

第2回 立川を語ろう
～魅力と課題を洗い出す～

第5回 都市像・将来像を描こう
～発表用パネルを作成する～

第3回 都市像を考えよう
～取組のアイデアを出す～

第6回 発表しよう
～パネルセッション～

パネルセッションについて

○パネルセッションとは

話し合いの成果をまとめたパネルを囲みながら、説明を聞いたり、質疑応答をする発表方法です。特定の発表者を決めるのではなく、全員が説明者となります。

○パネルセッションに期待すること

発表会と異なり、傍聴者が説明者に気軽に質問をすることができ、多くの対話から相乗効果が高まり、新たな気づきやアイデアが生まれることが期待できます。



6

本日の予定

項目	時間	会場
1 報告事項 （１）審議会委員について （２）市民ワークショップについて	14：30～15：00	5階第2会議室
2 市民ワークショップ報告会意見聴取	15：00～15：30	地下1階展示室
3 審議事項 （１）市民ワークショップの意見について	15：30～16：00	5階第2会議室

7